

平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-05-01		
施設名	防災センター				
所在地	荒川区荒川二丁目25番3号				
部署名	区民生活部防災課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	1996年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	1997年		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成10年6月11日		職員数	30	1
構造		階層	地上4階、地下1階		
面積	敷地面積		521.07㎡		
	延床面積		1382.5㎡		
設置目的・経緯	区民の防災に関する知識の習得及び防災意識の高揚を図るとともに、災害発生時の災害応急活動の拠点とする。				
関連部署	生活安全課				
根拠法令等 設置条例	防災センター条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○ 点字ブロック	○ スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	1階: 展示コーナー(災害時 職員待機場所)・受付・建築相談ステーション 2階: 情報管理室・無線室・無線放送室・防災課事務室 3階: 災害対策室・生活安全課事務室・危機管理専門監室 4階: 防災研修室・無線機械室 地階: 電気室・機械室・倉庫					
対象者	区民、防災区民組織、防災関係機関					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分				
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(展示コーナーは年末年始を除く毎日午前9時～午後5時)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	起震車体験利用者数(人)	9,383	6,955	7,386	7,273	—
	※下段は団体数	101	108	89	90	—
に指定 に係る 費用 等 管理 費						
備考						

**III 財務諸表**

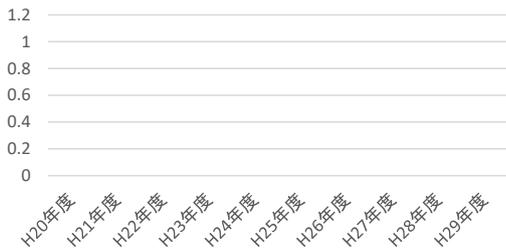
(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	146,187	98,555	▲ 47,632	地方税等	0	0	0
	物件費	38,733	18,490	▲ 20,243	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	5,928	1,730	▲ 4,198	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	94	43	▲ 51	使用料及び手数料	188	188	0
	減価償却費	21,414	14,416	▲ 6,998	その他	17	28	11
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	205	216	11
	賞与・退職給与引当金繰入額	6,829	5,719	▲ 1,110	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 218,980	▲ 138,737	80,243
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	219,185	138,953	▲ 80,232	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 218,980	▲ 138,737	80,243
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 218,980	▲ 138,737	80,243	
貸借対照表	流動資産				勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	9,750	4,216	▲ 5,534
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	988,961	974,546	▲ 14,415	賞与引当金	9,750	4,216	▲ 5,534
	土地	542,069	542,069	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	720,794	720,794	0	固定負債	81,881	33,553	▲ 48,328
	建物減価償却累計額	▲ 273,902	▲ 288,318	▲ 14,416	特別区債	0	0	0
	工作物等	16,011	16,011	0	退職給与引当金	81,881	33,553	▲ 48,328
	工作物等減価償却累計額	▲ 16,011	▲ 16,011	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	91,631	37,769	▲ 53,862
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	908,893	941,530	32,637	
その他の固定資産	11,563	4,565	▲ 6,998	正味財産の部合計	908,893	941,530	32,637	
資産の部合計	1,000,524	979,299	▲ 21,225	負債及び正味財産の部合計	1,000,524	979,299	▲ 21,225	
備考	平成28年度の行政費用の維持補修費は、受変電設備の改修等である。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	39	41.3	
	1㎡当たりのコスト(円)	-	-	187,544	100,508	
備考						

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有    (計画名: _____)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	—	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( _____ )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	防災に関する普及及び意識の啓発施設、災害対策本部の活動拠点					
現状・課題	<p>○建設から20年以上が経過したことにより、小破修繕等が多く発生している。経年劣化もあり設備の更新も検討する必要がある。</p> <p>○災害時の拠点となるため、自家発電装置等の機器類の更新を計画的に行っていく必要がある。</p> <p>○防災・災害時等における情報の収集・管理・伝達を担うシステムについても老朽化しており、構築が必要である。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○防災用の特殊な設備については、適時、改修等を行っていく。</p> <p>○災害時等に迅速かつ効率的に情報収集・共有から区民等への情報伝達までを行うことのできるシステムの構築に向け検討を行っていく。平成29年度は、システム構築のための基本設計のプロポーザルを行い、業者を選定し基本設計を行う。</p>					
議会、利用者等からの意見	H25 決特「非常時の電源確保」について					



平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-05-02		
施設名	防災広場				
所在地	荒川六丁目55番他19箇所				
部課名	区民生活部防災課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和57年~	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和57年9月1日~		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和57年9月1日~	職員数	-	-	
構造	-	階層	-		
面積	敷地面積	8,404 m <sup>2</sup>			
	延床面積	- m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	災害時に地域の防災活動の拠点や平常時の地域住民の防災訓練及び日常の交流の場として活用する目的で設置				
関連部署	-				
根拠法令等 設置条例	荒川区防災広場の設置等に関する要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無		<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時は地域の防災活動の拠点として利用</li> <li>・平常時は地域住民の防災訓練および日常の交流の場として活用</li> </ul>					
対象者	区民					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	防災広場整備進捗率(%)	61	59	59	53	53
	※目標値22地域/危険度5または4の町丁目内の広場35					
	防災広場整備数(か所)	20	19	19	16	16
	※地域危険度4又は5の町丁目の数					
に指定 に係る 管理 費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	3,260	5,051	1,791	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	659	2,607	1,948	都支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	381	403	22	
	減価償却費	10,005	10,230	225	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	381	403	22	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 52,426	▲ 42,696	9,730	
	その他行政費用	38,883	25,211	▲ 13,672	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	52,807	43,099	▲ 9,708	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 52,426	▲ 42,696	9,730	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 52,426	▲ 42,696	9,730		
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	4,815,970	4,824,716	8,746	賞与引当金	0	0	0	
	土地	4,742,170	4,742,170	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	工作物等	190,462	209,437	18,975	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 116,661	▲ 126,919	▲ 10,230	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	4,815,970	4,824,528	8,558	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	4,815,970	4,824,528	8,558		
資産の部合計	4,815,970	4,824,528	8,558	負債及び正味財産の部合計	4,815,970	4,824,528	8,558		
備考	固定資産の工作物等は、防火水槽設置費等である。								

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	61	60.6	
	管理面積1㎡当たりコスト(円)	-	-	6,283	-	
	施設維持補修費比率(%)	-	-	1	1.2	
備考						

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名: )					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	防災広場整備進捗率(%)	目標値 63	63	63	63	
	実績値	61	59	59	59	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ	防災訓練の実施場所、災害時の防災拠点					
現状・課題	○施設の老朽化により修繕を必要とする箇所がある。 ○施設の利用について近隣との理解が必要である。					
課題に対する現時点での考え	○計画的に修繕・工事で対応していく。 ○近隣からの意見・苦情については、丁寧に対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

